

# 放課後ルームのあり方

## 【1】放課後ルームの機能

- ・児童の健康管理、安全確保、情緒の安定
- ・意欲と態度の形成
- ・自主性、社会性、創造性を培う
- ・活動状況の把握と家庭への連絡
- ・遊びの環境づくり

## 【2】放課後ルームの役割

- ・遊びと生活の場を与え健全な育成を図る
- ・放課後は、児童の生活領域の中で遊びを主にする時間帯である
- ・身の回りの整理整頓、清潔の維持、宿題などの自主学習などを行う
- ・児童期の発達過程において、心と身体を目いっぱい動かして遊ぶ
- ・児童がすすんでルームに通い続けられる環境の整理
- ・児童が自分で遊びを選択したり創造したりできる環境づくり
- ・児童の意見を尊重し、児童が自らの考えで行動できる人格の形成

## 【3】指導員の心構え

- ・児童に対して平等に愛を注ぎ、大切に思う
- ・児童から信頼され、安心感を与える
- ・秘密を口外せず、約束は必ず守る
- ・相手の気持ちを考えながら会話する

## 【4】指導員の倫理

- ・指導員は、児童から信頼され、豊かな人間性と倫理観を備えなければならない
- ・人権の尊重とこどもの性別・個人差への配慮
- ・身体的、精神的苦痛を与える行為の禁止
- ・保護者との信頼関係の構築
- ・個人情報の保護とプライバシーの保護
- ・資質の向上
- ・公共性の確保

「放課後児童クラブガイドライン」参考

(文責：指導員 南側晃一)